

インバウンド振興のための 国・地域のブランド戦略 シンポジウム

2014年3月24日（月）14:30～17:30

ザ・プリンス パークタワー東京（芝公園）

訪日外客数1,000万人を達成し、わが国のインバウンド振興は次のステージを目指します。訪日外客数2000万人の高みに向けては、国・地域のブランド戦略をブラッシュアップすることが喫緊の課題です。しかしながら、インバウンド振興の中核であるはずのブランド戦略について本格的な検討がされてきたとは言えません。

本シンポジウムは国・地域のブランド戦略に対して、わが国を代表するマーケティングの学識経験者が分析・評価を行い、今後の方向性を示すことを目的としています。まさに、本邦初の取組みといつてよいでしょう。

インバウンド振興に取組む自治体・関係業界の皆さま、研究者の皆さまにとって、見逃すことのできない機会です。ご来場をお待ちしております。



インバウンド研究会 代表 本保芳明
首都大学東京 教授/観光庁 参与
初代観光庁長官

● プログラム概要

【開会挨拶】 ぐるなび総研社長 滝久雄氏/観光庁長官 久保成人氏

【第Ⅰ部】 基調報告 わが国・地域のブランド戦略の実際



観光庁 審議官
篠原康弘氏

東京大学法学部卒。1983年運輸省入省。経済協力開発機構（OECD）派遣、国土交通大臣秘書官、総合政策局国際観光課長、航空ネットワーク部長等の要職を経て2013年7月より現職。



岐阜県 顧問
古田菜穂子氏

新聞記者、ライター、映画プロデューサー、地域の文化産業のプランニング・ディレクター等を経て2009年、岐阜県観光交流推進局長、観光・食・モノのパッケージブランド戦略による国内外プロモーション及び新たな観光資源づくりを行う。



国土交通政策研究所
所長 後藤靖子氏

東京大学法学部卒。1980年運輸省入省。観光部企画課企画調査室長、JNTOニューヨーク事務所長、山形県副知事、北陸信越運輸局長、大臣官房審議官（海事局担当）等の要職を経て2013年7月より現職。

【第Ⅱ部】 トークセッション わが国・地域のブランド戦略のあり方
モデレーター：首都大学東京 教授/観光庁 参与 本保芳明



慶應義塾大学 教授
池尾恭一氏

商学博士。1994年より慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授。同研究科委員長兼ビジネス・スクール校長（2005-09）。日本消費者行動研究学会会長（1998-99）、日本商業学会副会長（2004-06）、日本商業学会会長（2011-）。



早稲田大学 教授
恩蔵直人氏

商学博士。1996年より早稲田大学商学部教授。早稲田大学商学術院長・商学部長等を歴任。2013年より早稲田大学理事、広報室長。日本消費者行動研究学会（元会長）、日本広告学会、商品開発・管理学会（元会長）。



丸の内ブランドフォーラム
代表 片平秀貴氏

大阪大学経済学部講師・助教授（1975-83）。東京大学経済学部助教授（1983-89）。東京大学院 経済学研究科 教授（1989-2004）。ブランド・ジャパン企画委員長、日本マーケティング・サイエンス学会代表理事等を歴任。

● 参加申込み：ブランド戦略シンポジウムご案内ホームページ

http://gri.gnavi.co.jp/release/2014/140324_01.html（2/26 14:00受付開始）

「個人情報のお取り扱いについて」に同意の上、下記をご登録下さい。

(1)氏名 (2)団体名 (3)部署名 (4)役職 (5)メールアドレス (6)開催を知った経路 (7)電話番号

* 定員500名になり次第、締め切らせていただきます。

● お問い合わせ：E-mail：info@gri.gnavi.co.jp 担当：ぐるなび総研 枝光・高宮・中井

主催：インバウンド研究会

共催：観光庁、株式会社ぐるなび総研、株式会社三菱総合研究所

後援：日本政府観光局（JNTO）、日本観光振興協会、国土交通省国土交通政策研究所

インバウンド振興のための国・地域のブランド戦略シンポジウム

日時：2014年3月24日（月） 14:30～17:30（開場 14:00）
会場：ザ・プリンス パークタワー東京 コンベンションホール
東京都港区芝公園4-8-1

- 地下鉄大江戸線赤羽橋駅(赤羽橋口)から徒歩約2分。
- 地下鉄三田線芝公園駅(A4) から徒歩約3分、
御成門駅(A1)から徒歩約5分。



* 定員500名、参加無料。専用HPからお申し込みください。

● プログラム

【開会挨拶】 株式会社ぐるなび総研 代表取締役社長 滝久雄氏
観光庁長官 久保成人氏

14:45～15:30 第Ⅰ部 基調報告 わが国・地域のブランド戦略の実際

【基調報告①】 「わが国のインバウンド戦略の取組み（仮）」
観光庁 審議官 篠原康弘氏

【基調報告②】 「地域のブランド戦略：岐阜県の取組み（仮）」
岐阜県 顧問/プランニングプロデューサー 古田菜穂子氏

【基調報告③】 「わが国とライバル国の観光ブランドの国際比較（仮）」
国土交通省 国土交通政策研究所 所長 後藤靖子氏

15:30～15:45 休憩

15:45～17:25 第Ⅱ部 トークセッション わが国・地域のブランド戦略のあり方

モデレーター：首都大学東京 教授/観光庁 参与 本保芳明

スピーカー：慶應義塾大学 教授 池尾恭一氏

早稲田大学 教授 恩蔵直人氏

丸の内ブランドフォーラム 代表 片平秀貴氏

観光庁 審議官 篠原康弘氏

岐阜県 顧問/プランニングプロデューサー 古田菜穂子氏

国土交通省 国土交通政策研究所 所長 後藤靖子氏

【閉会挨拶】 インバウンド研究会 代表 首都大学東京 教授 本保芳明

【インバウンド研究会】

インバウンド振興に関する研究・提言を行う産学官連携による研究会です（2012年4月発足）。
2013年3月に「インバウンド研究会中間提言」を発表し、提言内容に基づいたセミナーを各地で実施。
インバウンド振興におけるブランド戦略や受入体制のあり方などについて研究を続けています。

■主 催：株式会社ぐるなび総研

■共 催：観光政策研究プロジェクトチーム（代表：首都大学東京 教授 本保芳明）、日本観光振興協会

■メンバー（2014年1月現在）：

【学識経験者】 東京大学、慶應義塾大学、立教大学、首都大学東京の教授等

【政府・自治体】 観光庁、国土交通政策研究所、政府観光局（JNTO）、北海道、山形県、東京都、三重県、京都市

【観光産業界】 日本航空、全日本空輸、東日本旅客鉄道、ジェイティービー、プリンスホテル、
ロイヤルパークホテル

【シンクタンク】 三菱総合研究所、じゃらんリサーチセンター、日本交通公社